安全上のご注意

弊社製品を使用する方やその周囲の人々の生命、身体または財産の損害を防ぐため、厳守していただきたいことを、シンボルマークで表示します。
誤って使用したときに生じる危害や、損害の程度とシンボルマークの関係は、下記の通りです。

⚠危　険	：回避しなければ、死亡または重傷事故を生じる切迫した危険状態を示す。
⚠警　告	：回避しなければ、死亡または重傷事故を生じることが想定される警告事項を示す。
⚠注　意	：回避しなければ、軽傷または使用部品の損傷や故障を生じることが想定される注意事項を示す。

⚠危　険　酸素は、爆発する危険があり、封入厳禁。
アキュムレータには、必ず窒素ガスのみ封入。

⚠警　告

●この警告および注意事項は、全ての場合を網羅していません。弊社製品を取り扱う前に、取扱説明書をよく読み、常に安全を第一に考えて使用してください。

●取扱説明書に沿い、通常機械作業に携わる方の知識で作業を行ってください。
記載されていない作業は、通常技術者が払うべき配慮に従い、すべて取扱者の責任の下、安全に十分配慮して行ってください。

●製品を安全に使用していただくために、設置先の関連法規類を、必ず守ってください。

●最高使用圧力以下で使用してください。
- 弊社製品に表示の、最高使用圧力（使用可能な最高圧力のこと）を超えた使用は、弊社製品を破壊する可能性があります。
- 液圧回路には、圧力制御弁を設置し、弊社製品の最高使用圧力以下で使用してください。

●加工はしないでください。
- 弊社製品に、溶接等の熱加工、切削および研削等の機械加工を行うと、各機器を損傷する可能性があります。
（ただし、溶接フランジへの溶接は除く）

●ねじ形状を一致させてください。
- ねじ形状（規格、呼び径、ピッチ）が異なる部品を接続すると、圧力上昇時にねじ部が損傷する可能性があります。

●クランプで固定してください。
- アキュムレータを複数のクランプで固定しないと、地震や機械振動によって配管や接続部を破壊する可能性があります。
- 給排油弁と配管の中心線を直線上に合わせた後、アキュムレータ本体および配管を接続し、各接続部に無理な力を加えずにそれぞれを固定してください。

●吊り上げには、専用吊り具を使用ください。
- アキュムレータにワイヤーやロープを巻き付けて吊り上げると、アキュムレータが落下する危険が生じます。

●分解は、液圧とガス封入圧力を大気圧に下げてから行ってください。
- アキュムレータ内の液体や窒素ガスを大気圧まで下げないまま分解すると、液体や窒素ガスだけでなく飛散する部品によって怪我をすることがあります。

●加熱しないでください。
- アキュムレータに封入した窒素ガスは温度上昇とともに高圧になります。加熱によってアキュムレータ内のガス封入圧力が最高使用圧力以上になると、アキュムレータを破壊する可能性があります。

●腐食性の環境下では、使用しないでください。
- 弊社製品は、腐食性の環境下で使用すると、損傷する可能性があります。
- ねじ部が錆びていたり損傷している部品を使用すると、圧力上昇時にねじ部品が破壊する可能性があり、危険です。

●窒素ガスの放出は、窒素ガスの放出口から顔を離し、換気を行いながら作業してください。
- 放出口に顔を近づけたまま窒素ガスを放出すると、高圧ガスのエネルギーや飛散するゴミによって怪我をすることがあります。
- 密閉状態や、狭い部屋で窒素ガスを放出すると、酸欠症を起こします。

●廃棄は、完全に分解し、かつ再組み立てできない状態にして行ってください。
- 弊社製品の廃棄は、液体や窒素ガスを大気圧まで完全に放出し、液体を取り除いた後分解し、再組み立てできない状態にしてから、産業廃棄物処理業者に引き渡してください。

※ 102・103頁の「アキュムレータ使用にあたっての注意事項」も、併せてお読みください。

「外国為替及び外国貿易法による規制」のご案内

弊社製品は、輸出貿易管理令別表第1第16項に掲げる貨物（関税定率法別表第25～40類、第54～59類、第63類、第68～93類、第95類）に、該当します。
弊社製品を、軍用装置、原子力や大量破壊兵器などの用途で、輸出貿易管理令別表第四の二に掲げられる地域（ホワイト国）以外の国向けに輸出される場合、輸出規制（キャッチオール規制）を受けます。
該当するお客様は、経済産業省へ届出をし、許可を取ってください。